



# テクニカル・メッセージ

## 小型トラック シフト操作時及び下り坂のご注意について

高速運転や下り坂などで、エンジン回転が2000rpm以上の時にシフトダウン操作した場合、回転計のレッドゾーン域を超えたエンジン過回転（オーバーラン）となり、エンジンの故障につながるおそれがあります。安全にご使用いただくためにも、以下の点にご留意いただき、注意願います。

### ■ 対象車両

小型トラック（N04Cエンジン搭載車）

### ■ シフト操作時の注意ポイント

緊急時以外は**2000rpm以上**でのシフトダウンはしないよう注意！



ポイント

- ・エンジン回転が2000rpm以上でのシフトダウンはエンジン故障につながります。

シフトダウンする際はシフトレバーの操作に注意して  
**ミスシフト**しないようにしてください



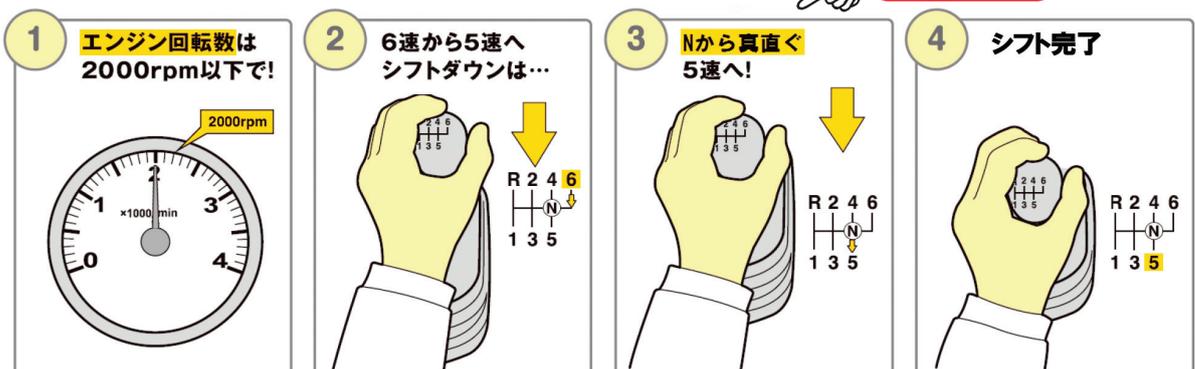
ポイント

- ・運転する前に各ギヤ位置を必ず確認してください。
- ・シフトダウンは必ず1段ずつ行ってください。
- ・シフトレバーが各ギヤ位置ポジションから抜けた場合、ニュートラル（N）位置に自動的に戻る仕組みになっています。

#### 《6速トランスミッションの場合》

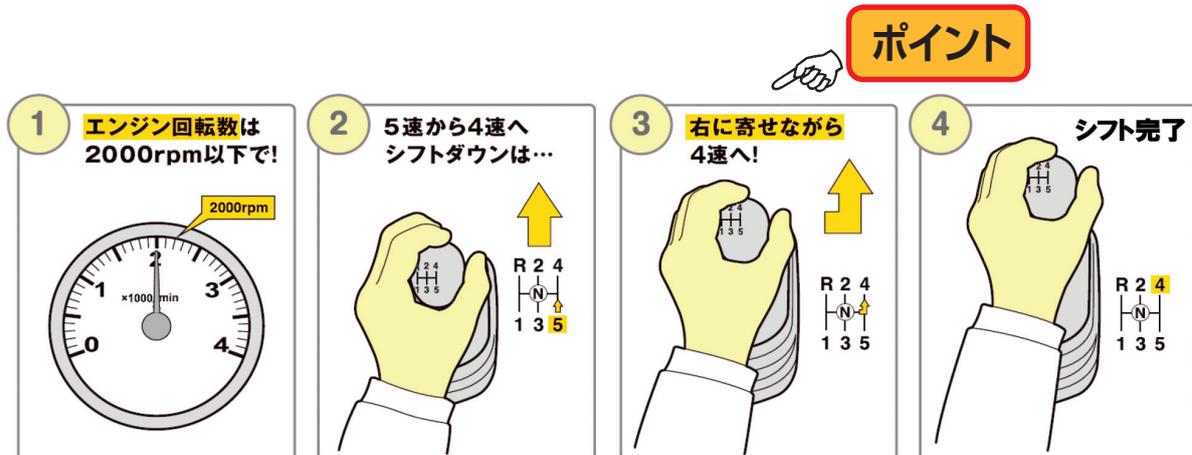
- ・6速で走行中、5速にシフトダウンする場合、シフトレバーをニュートラル位置（N）から真直ぐ5速へ操作し、誤って3速に入らないよう注意してください。  
ミスシフトで3速に入れるとエンジンの故障につながるおそれがあります。

ポイント



### 《5速トランスミッションの場合》

- ・5速で走行中、4速にシフトダウンする場合、**シフトレバーを右に寄せながら**操作し、誤って2速に入らないよう注意してください。  
ミスシフトで2速に入ると**エンジンの故障**につながるおそれがあります。



### ■ 下り坂での注意ポイント

下り坂では**エキゾーストブレーキ**を使用する

**ポイント**

- ・ディーゼル車はガソリン車に比べて、アクセルオフによる**エンジンブレーキ**が効きづらい構造となっています。
- ・エキゾーストブレーキを使用してもスピードが速くエンジン回転が下がらない場合は、フットブレーキを併用し減速してください。  
ただし、フットブレーキの多用はフェード現象（ブレーキを連続使用した場合に制動力が低下すること）につながり重大な事故をひき起こすおそれがありますので、十分に注意してください。

下り坂は坂の手前で十分に減速する

**ポイント**

- ・高いギヤのまま、下り坂に入ると速度が上がり危険です。
- ・トラックは車両重量が重いため、下り坂では思った以上にスピードが速くなります。  
**特に高所作業車**のような常に最大積載量に近い車両は、**下り坂手前での速度に十分に注意**してください。

## ■ オーバーラン抑止コーションプレートの設定について

オーバーランを抑止するために、メーター及びインストルメントパネルに貼り付けるコーションプレートを設定いたしました。尚、部品品番は以下になります。

お求めの際は、最寄りの日野自動車販売会社へお問い合わせいただき、ご購入ください。

部品名称	部品品番	備考
コーションプレート	82685-37230	回転計貼り付け用
コーションプレート	82685-37210	1DINベースプレート貼り付け用(6速トランスミッション用)
コーションプレート	82685-37220	1DINベースプレート貼り付け用(5速トランスミッション用)

### 【回転計部貼り付け用コーションプレート】

部品品番：82685-37230



### 【回転計部貼り付け用コーションプレート】

部品品番：82685-37210

**⚠ シフトダウン時の注意事項**

- ・2000rpm以上のシフトダウン注意(緊急時を除く)
- ・特に6速→5速にシフトダウンする場合は、シフトレバーを誤って3速に入らないように注意してください。
- ・6速→3速にミスシフトすると、エンジンが故障します。

部品品番：82685-37220

**⚠ シフトダウン時の注意事項**

- ・2000rpm以上のシフトダウン注意(緊急時を除く)
- ・特に5速→4速にシフトダウンする場合は、シフトレバーを誤って2速に入らないように注意してください。
- ・5速→2速にミスシフトすると、エンジンが故障します。